

[令和4年度入学試験問題：後期]

(後)

造形実技

(120分)

環境科学部

環境建築デザイン学科

注意事項

1. 解答開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. 問題は1題のみで1ページです。
3. 提出はデッサンボード1枚です。縦・横いずれの向きに用いてもかまいません。
4. 下書き用紙(2枚)は自由に使ってよい。
5. 受験番号と氏名は、デッサンボード裏面の記入欄に書きなさい。裏面には解答を描かないこと。
6. 描画には黒鉛筆・消しゴムのみ使用すること。定規・コンパスなどを使用してはいけません。ただし、羽根ぼうきまたは製図用ブラシは使用できます。鉛筆削り、カッターは使用できます。
7. 試験終了後、下書き用紙と問題冊子は持ち帰ってください。

問題

8 m×8 m×50 cm の板状の材 A を 5 片に分割し、それらを用いて地面の上に空間を構成せよ。解答にあたっては以下の〈条件〉をすべて踏まえ、〈手順〉の指示に従いデッサンボードに描け。問題・〈条件〉・〈手順〉に記されていないことについては、解答者において自由に設定すること。

〈条件〉

- ・ 5 片に分割する線は直線とする。
- ・ 5 片すべてを用いること。
- ・ 5 片以外の部材を用いてはならない。
- ・ 板状の材 A や、分割後の 5 片は、折つたり曲げたりできない。

〈手順〉

1. 板状の材 A をデッサンボードに描き、5 片に分割する線を点線で記しなさい。
2. 1. を踏まえて 5 片を用いた空間構成を描きなさい。描画にあたっては、構成した空間の意図や特徴を表すうえで、ふさわしい視点を設定すること。
3. 本答案で描いた空間構成のタイトルを考え、デッサンボード内に記しなさい。